

くみこ院長一押し！フォトフェイシャルが四条・北山の両院で施術できるようになりました。

しみ・そばかす・毛穴の開き・赤ら顔・肌のくすみ にお悩み方は是非お試しください。



フォトフェイシャル料金 (初診料 2,000 円)税抜き

通常料金 45,000 円/回 ⇒ 初回お試し 25,000 円/回

3 回コース / 75,000 円(通常 135,000 円)

5 回コース / 125,000 円(通常 225,000 円)

ビタミン C イオン導入付き (W ビタミントリートメントにも変更可能です)

くみこクリニック

医療法人 司美会 くみこクリニック

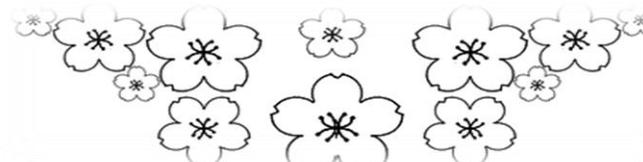
HP : <http://www.kumiko-clinic.jp/>

電話番号 : 075-712-8615

美★通信 Vol.16

発行:2017年3月

3月に入り、まだ寒い日がありますが春の日差しにころが少しウキウキ♪
今月はキャンペーンやアレルギー情報、4月からの新しいお知らせなど沢山です!(^_^)!



3月キャンペーン

好評につき **オールフェイス(お顔)脱毛 5回コース**

通常料金 ¥84,000円(税抜)が

なんと **¥60,000(税抜)**



紫外線が強くなる夏がやってくる前に、つるつる素肌を目指してみませんか♪

□周りのおひげが気になる、黒ずみ毛穴、にきび治療に効果的です。
脱毛で負担をかけたお肌の為にクールビタミントリートメントとの併用がさらにおすすめです。《5回¥36,000》(税抜)

お肌が敏感でお悩みの方も、是非当院へご相談ください。

3月 (四条院:075-257-7073)							4月 (四条院:075-257-7073)						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
			向田	北村	北村	●							●
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
●	休診	休診	北村	北村	北村	●	福井	休診	福井/向田	福井	福井	福井	向田
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
●	休診	向田	北村	北村	北村	●	●	休診	福井/向田	福井	福井	福井	向田
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
●	休診	向田	向田	休診	向田	●	●	休診	福井/向田	福井	福井	福井	向田
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
●	休診	向田	向田	休診	向田		福井	休診	福井	福井	福井	福井	向田
							30						
							●						

* ●代診(女性皮膚科医師)
診療時間等につきましてはインターネットの【四条烏丸院・診療予約】からご確認ください。

4月から診療体制を変更致します。
福井医師(女性皮膚科専門医)

3月 (北山院:075-712-8615)							4月 (北山院:075-712-8615)						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							1
			向田	休診	休診	休診							休診
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
休診	向田	休診	向田	休診	向田	向田	休診	向田	向田	休診	休診	向田	向田
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
休診	向田	休診	向田	休診	向田	向田	休診	向田	休診	向田	休診	向田	休診
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
休診	休診	休診	向田	休診	向田	休診	休診	向田	向田	向田	休診	向田	向田
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
休診	休診	向田	向田	休診	向田		休診	向田	休診	向田	休診	向田	休診
							30						
							休診						

診療時間等につきましてはインターネットの【北山院・診療予約】からご確認ください。

花粉症の治療 向田 公美子

もうすぐ春。うれしい反面、花粉症の人にはつらい季節がやってきます。

私のクリニックにも、“一年ぶりですね～。お久しぶりです。”と来院される方が増えて来ました。まもなく、スギ花粉の到来です。

毎年、なぜ同じ時期に鼻水やくしゃみ、目や皮膚のかゆみが来るのでしょうか？それは、皆さんもご存知の通り、スギ花粉に対して、体が戦う「免疫抗体」というものを過剰に産生してしまっているから、このような反応が起こります。

今回は、花粉症を治す方法を「西洋医学」と「東洋医学」の観点からご紹介します。

花粉症を治す方法(1) 西洋医学編

体に利益のある免疫を誘導する“免疫療法”が頼みの綱です。これが、“スギ花粉舌下免疫療法”になります。この方法も、万能ではなく、スギ花粉が飛び出してから、スタートする事が出来ず、スギ飛散が収まる5月からになります。症状がお辛い方はお考えになってみるのも良いかもしれませんね。

花粉症を治す方法(2) 東洋医学編

東洋医学では、病気を根本から治す、“本治”と、対処方法の“標治”に分けて治療をします。スギ花粉症の現在のメインの治療は、抗ヒスタミン(アレルギー)薬をうまく使って、症状を緩和する事(標治)ですが、このお薬を飲むと、眠気が出る、体がだるくなるなどの症状が出る方がおられます。

最近、眠気のでないタイプのお薬も出てきましたが、敏感な方はやっぱり生活の質が落ちてしまいます。そこで、「漢方」を活用してみましょう。一般的には、薬局などで見かける、“小青竜湯(しょうせいりゅうとう)”を処方します。しかし、これだけではなかなかスッキリ行かないことが多いので、その人のタイプを見極めて他の漢方薬も取り入れるとよいでしょう。

- ・くしゃみなどの症状の強い人：五虎湯(ごこうとう)
- ・女性で冷え性人：当帰芍薬散(とうきしゃくやくさん)、当帰四逆加呉茱萸湯(とうきしぎやくかごしゅゆしょうきょうとう)
- ・胃腸の弱い人：六君子湯(りっくんしとう)
- ・鼻つまりの強い人：越婢加朮湯(えびかじゆつとう)

これらの漢方薬は、花粉症のときだけではなく、普段は症状に合わせて使用する薬です。花粉症の無い時期から服用していると、そのまま花粉症症状が出ないまま花粉シーズンを過ごせたということもあります。

このように、普段から体の不調を漢方で改善していけば、花粉症も治る(本治)ことが期待できます。ご自分で出来る方法としては、ハッカ茶、はとむぎ茶なども、漢方治療で使う生薬ですので、鼻つまりの強いときには味方になります。



春は季節の変わり目でお肌が敏感だわ～ってどうして!?



春は肌が荒れやすくなる条件がたくさん揃っています。それは、寒暖差・紫外線レベルの上昇・花粉などのアレルギー物質です。最近知られるようになった**花粉症皮膚炎**。花粉は鼻や目の症状だけでなく、肌にも影響を及ぼします。

花粉症を発症している方は既に目のまわりの痒みや、首までの赤い湿疹といった苦しい症状をご経験の方もいるかと思います。

花粉症ではない人も春に弱った肌を花粉にさらすと、肌荒れ、炎症、という形で影響を受けます。自分で花粉アレルギーを自覚していなくても、肌がアレルギー反応を起こしたり、花粉という刺激物質が肌に接すると、接触性皮膚炎という形で肌荒れになることがあります。春には花粉だけでなく黄砂など、肌への刺激物が多く空気中に含まれています。

花粉症を発症している人もいない人も、春に肌が花粉でダメージを受ける理由の大きなところが、寒暖差や紫外線レベルの上昇による肌のバリア機能の低下です。

春先は、表面で肌の膜となる油分と水分のバランスがくずれ、外からの刺激を受けやすくなります。乾燥してなめらかなお肌ではない→**バリア機能が低下したお肌**ということですね。

バリア機能が低下したお肌には外からの異物が入り込みやすくなっています。

ではどうしたらいいのでしょうか。

重要なのはお肌を刺激からガードすることです！

外出時はとにかく直接肌に刺激物があたらないようにすることが肝心です。そこで弱った肌の膜の代わりに、しっかりと**保湿剤**を塗り、**日焼け止め**を使用します。女性はその上から**フェイスパウダー**をつけると良いですね。当院では敏感肌の方でもご使用いただけるお化粧品を取り揃えていますので、是非ご相談ください。

そして、外から帰ったら早めに洗顔をして刺激物を洗い流しましょう。長時間刺激物が肌に触れた状態になるほど、炎症などのトラブルが悪化します。

洗顔をする時は決してこすってはいけません。石鹸をしっかりと泡立て包み込むように優しく洗ってくださいね。

顔や首が赤くなり、炎症を起こしまった時はステロイド剤などのお薬を使用して、早く治す必要があります。お薬の使い方やスキンケア方法を詳しくご説明いたしますので当院へご相談ください。

